

福祉医療費自己負担額支払明細書 記載例

診療年月を記入

機関コードは、医療機関番号等を記載
柔整は、登録記号番号「協2901****-**」
「契2951****-**」の「協29又は契29を
除く下7桁を記載」

提出先は、社保・国
保にかかわらず、奈
良県国民健康保険団
体連合会

令和元年6月分

福祉医療費自己負担額支払明細書

奈良県国民健康保険団体連合会

殿

自己負担割合を記入
1割は1、2割は2、3割は3

国保、社保別に作成し、保険区分1、2の番号を○で囲む

保険区分 ①(国保)・2(社保)

医療機関所在地 奈良市登大路町**
名称
開業
電話
合計点数は、レセプト等で請求する医療保
険適用の総点数を記載する
(柔整・訪問看護は保険適用の総金額)

明細書が2枚以上に亘る場
合は2枚目以降も捺印する

診療年月の元号は次の
区分で表記
平成4 令和5

医科は1、歯科は
3、調剤は4、柔
整は9、訪問看護
は6の該当番号を
○で囲む

表 別				機 関 コード
医	①	調	4	0 1 0 9 9 9 9
歯	3	柔	9	

下記のとおり送付する

作成日(送付日)を記載

令和元年 7月10日

明細書の記載は、順
不同

公費負担者番号	受給者番号	保険者番号	氏 名	生年月日	入院区分	割 合	実日数	合計点数	自己負担額	診療年月
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	入 外					年 月
8 1 2 9 0 0 2 4	4 0 5 1 2 4 9	2 9 0 0 2 3			① ②	3	1	186	560	長
9 1 2 9 0 5 8 5	6 7 5 9 6 7 4	2 9 0 5 8 5			① ②	3	2	552	1,650	長
7 1 2 9 0 7 6 1	6 8 5 0 0 1 0	2 9 0 7 6 7			① ②	2			10	長
7 1 2 9 0 5 4 8	7 2 3 7 6 2 1	2 9 3 0 2 7	春日花子		① ②	2				長 5 0 1 0 5
8 1 2 9 0 6 7 7	8 0 0 3 2 0 4	2 9 0 6 7 6						33,648	100,940	長 4 2 9 0 3
7 1 2 9 0 5 4 8	7 2 3 7 6 2 2	2 9 3 0 2 7						3,025	6,680	長
9 1 2 9 0 1 0 6	9 0 8 5 0 7 7	2 9 0 1 0 6						1,992	1,000	長
7 1 2 9 0 0 8 1	6 8 4 7 2 8 9	1 3 3 0 3 3	若草太郎		① ②	3	2	533	1,600	長
8 1 2 9 0 5 8 9	4 0 5 2 0 9 8	2 9 0 5 8 5			① ②	3	14	94,552	35,400	長
8 1 2 9 0 7 1 0	6 9 4 8 7 3 1	2 9 0 7 1 8			① ②	3	12	43,595	10,000	長
2 9					1 2					長
2 9					1					長
2 9					1					長
合計(99)								208,388	218,440	

生年月日の元
号は次の区分
で表記
明治1 大正2
昭和3 平成4
令和5

入院区分は入院は
1、外来
は2を○
で囲む

保険者番号が
8桁未満の場
合は右詰

1桁の場合は0
を記載
平成14年3月6
日生まれの場
合→4140306

スポーツ共済の給付申請にかかる
「医療等の状況」等に記入した場合は、
福祉医療の対象外となる為「医療等
の状況」等に記入した診療報酬点数
を控除した自己負担額を記載。備考
には、「スポーツ共済」と記載

診療年月は、当月分は記載し
なくてよいが月遅れの場合は
記載

自己負担支払額は、福祉医療受給者
が実際に窓口で支払った保険適用の
額の合計額を記載
正 1日目 211点 630円
2日目 341点 1020円
計 552点 1650円
誤 1660円=552点×10円×3割

その他の国公費制度と併用
の場合は、法別番号を記載

10結核等、その他の国公費制度と併用の場合は、
国制度に定める自己負担額の支払いを受け、そ
の額を記入(国公費制度優先)

限度額適用認定証利用の場合
限度額適用認定証に記載の適用区分適用後の額

慢性腎不全等の長期高額療養費の負担軽減(㊦
長)の利用の場合は「長」に○印

合計は、明細書1枚ごとに合計点数、自己
負担支払額を集計して記載

- ①この明細書は奈良県国民健康保険団体連合会に提出する。
- ②この明細書は国保・社保別に作成するものとし、右上欄の該当番号を○で囲む。
- ③表別欄医科は1、歯科は3、調剤は4、柔整は9、訪問看護は6の該当番号を○で囲む。
- ④請求書が2枚以上にわたる場合はNoを記入し、2枚目以降も捺印する。
- ⑤入院区分欄は入院は1、入院外は2を○で囲む。
- ⑥「生年月日」欄は、元号を次の区分で表記してはじめる。(明治:1,大正:2,昭和:3,平成:4,令和:5)

- ⑦割合欄は、受給者自己負担割合の1、2、3を記入する。
- ⑧合計点数は、レセプトで請求する医療保険適用の総点数を記入する。
- ⑨自己負担支払額欄は、福祉医療受給者が窓口で支払った額を記入する。
- ⑩(長)欄は、長期高額療養費患者の高額療養費該当者は、長を○で囲む。
- ⑪診療年月欄は取扱月分のときは記入しなくてよいが、月遅れのときは記入する。
その場合、元号を次の区分で表記してはじめる。(平成:4,令和:5)
- ⑫合計欄は、請求書1枚ごとに合計点数、自己負担支払額を集計して記入する。

(頁/総枚数)

1 / 1

国保、社保別に計
上する
(例)国保1枚
社保2枚の場合
国保:1/1
社保:1/2 2/2